

原子炉格納容器 半球部内面の図の修正に係る比較表

資料名称	修正箇所
第5回分科会 資料1 川内原子力発電所1号炉 原子炉格納容器の特別点検 (個別確認・評価)について P.10	半球部内面の板割図
修正前	修正後
<p>4. データ採取範囲</p> <p>半球部内外面及び円筒部内外面の原子炉格納容器鋼板(接近できる点検可能範囲の全て)を点検範囲とする。図4.1～図4.4に点検範囲図を示す。</p> <p>今回データ採取対象の原子炉格納容器鋼板は、半球部118枚、円筒部180枚であり、それぞれ原子炉格納容器の内外面より、合計596箇所についてデータ採取を実施する。</p> <div data-bbox="557 653 1151 1188"> </div> <p>図4.1 半球部内面</p> <div data-bbox="587 1262 1270 1808"> <p>図4.2 半球部外面 ■ : 直接目視試験</p> </div>	<p>4. データ採取範囲</p> <p>半球部内外面及び円筒部内外面の原子炉格納容器鋼板(接近できる点検可能範囲の全て)を点検範囲とする。図4.1～図4.4に点検範囲図を示す。</p> <p>今回データ採取対象の原子炉格納容器鋼板は、半球部118枚、円筒部180枚であり、それぞれ原子炉格納容器の内外面より、合計596箇所についてデータ採取を実施する。</p> <div data-bbox="1792 653 2386 1188"> </div> <p>図4.1 半球部内面</p> <div data-bbox="1822 1262 2504 1808"> <p>図4.2 半球部外面 ■ : 直接目視試験</p> </div>
<p>修正理由</p>	<p>半球部外面の板割図に対して、半球部内面の板割図が反転しておらず、鋼板の配置が正確には実機と異なる箇所が確認されたため。</p>